

令和7年第1回 奄美市議会定例会 一般質問

3月4日(火)

1	崎田 信正	(日本共産党)	9:30~10:30
2	奥 晃郎	(自民党新政会)	10:45~11:45
3	大庭 梨香	(公明党)	13:30~14:30
4	盛 剛	(無所属)	14:45~15:45

3月5日(水)

1	永田 清裕	(自民党新政会)	9:30~10:30
2	前田 要	(奄美笠誠会)	10:45~11:45
3	幸多 拓磨	(チャレンジ奄美)	13:30~14:30
4	竹山 耕平	(自民党新政会)	14:45~15:45

3月6日(木)

1	栄 ヤスエ	(公明党)	9:30~10:30
2	泉 義昭	(奄美笠誠会)	10:45~11:45
3	伊東 隆吉	(自民党新政会)	13:30~14:30
4	正野 卓矢	(チャレンジ奄美)	14:45~15:45

3月7日(金)

1	与 勝広	(公明党)	9:30~10:30
2	瀧 真一郎	(無所属)	10:45~11:45
3	帯屋 誠二	(無所属)	13:30~14:30

※ 時間については予定です。

先の質問者の終了状況によっては、時間が早まることもございます。

令和7年第1回定例会一般質問通告

3月4日（火）

◎日本共産党 崎田 信正

1 福祉政策について

(1) 補聴器購入費助成制度について、これまでも事例をあげ、その必要性を述べてきた。18日の南海日日新聞には、大和村での講演が紹介され、講師の方は、「難聴であっても支援機器を活用して積極的に社会参加を」と呼び掛けたとあります。いつまでも先送りするのではなく、早期に実現すべきだと思うが、ご見解をお伺いします。

(2) 生活保護制度について

①生活保護費標準世帯（35歳，30歳，9歳，4歳）の生活保護費の推移を過去5年間でお示し下さい。

②エアコン設置基準について、人道的立場から市独自の取り組みが必要ではないか。

③自動車の保有条件が緩和されたと聞くが、その内容についてお伺いします。

2 教育行政について

(1) 就学援助制度の完全実施について

①子育て支援の必要性が高まるなか、いまなお完全実施に至っていないが、その要因はなにか。

②未実施の4項目の必要経費について令和4年度の試算では1,753万7千円と答弁している。令和6年度の施政方針で、子育て支援を一丁目一番地として掲げていることとの関連でご見解をお伺いします。

(2) 学校給食費の無償化について

①県内で無償化を実現している自治体はどこか。

②すでに実施している自治体との違いはなにか。

(3) 奄美市の教員の長時間勤務の現状と改善策についてお示し下さい。

3 社会保障制度について

(1) 介護保険制度について

①2月11日の南日本新聞社説では、鹿児島県は2024年の倒産はなかったとある。実態を知るためにアンケート調査をすべきだと思うがどうか。

②国の2025年度予算で、高額療養費制度の上限額引き上げが盛り込まれたが、奄美市の影響についてご見解をお伺いします。

◎自民党新政会 奥 晃郎

1 合併20周年を迎える事について

- (1) 合併20年のメリット, デメリットについて
- (2) 問題点と対策
- (3) 他の飛び地合併自治体における課題と問題解決に向けての取組みなどを含めて連携を図っていく必要性について
- (4) 総合支所方式の継続, 特化した予算の配分について
- (5) 合併特例債充当の旧3市町村の公共施設等の整備状況について
- (6) 合併20周年を迎えるに当たっての奄美市の人口はどのように推移しているのか
- (7) 合併20年に向けて記念事業の計画は予定されているのか

2 防災対策について

- (1) 学力向上に向けての取組みについて専門的な知識を持つ地域防災マネージャーの配置について
- (2) 被災自治体への職員派遣について
- (3) 南海トラフ地震臨時情報を踏まえて災害への備えは万全か
- (4) 避難所指定の施設の環境整備について
- (5) 電柱の無電柱化への取組みについて
- (6) 特定利用空港・港湾の名瀬港追加指定について

3 教育行政について

- (1) 学力向上に向けての取組について
- (2) 公立夜間中学校「県立いろは中学校」について
- (3) P T Aの活動状況について

◎公明党 大庭 梨香

1 福祉行政について

- (1) 帯状疱疹ワクチンについて
 - ①新年度における帯状疱疹ワクチンの定期接種について
 - ②自己負担額
 - ③対象者年齢
 - ④生活保護受給者, 低所得者に対するの補助
- (2) 高齢者を取り巻くごみ出し環境について
 - ①支援制度の導入の有無
 - ②高齢者のごみ出し支援の実態
 - ③今後の取組

- (3) ケアマネージャーの業務過多について
 - ①本市におけるケアマネージャーの現状
 - ②業務過多の原因
- 2 教育行政について
 - (1) 避難所としての体育館空調整備について
 - ①新年度における整備計画について
 - ②整備における国・県の補助率について
 - ③今後の整備計画について
 - (2) 本市におけるICT活用状況について
 - ①学校ごとの取組状況について
 - ②ICT活用の効果について
 - ③県学力調査における学習用端末による対応状況について

◎無所属 盛 剛

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 今年任期満了にあたり、市長就任時に掲げた政治公約の達成度を問う。
 - (2) 成果と今後の課題を問う。
 - (3) 将来の政治に対する所信を問う。
- 2 上下水道事業について
 - (1) 水道管の老朽化による腐食・漏水対策について
 - ①古見本通りムラタ薬局前で水道管の漏水が発生しましたがその原因を説明されたい。
 - ②鉄製水道管の標準耐用年数は何年か伺う。
 - ③奄美市の水道管の経過年数を伺う。
 - ④奄美市の鉄製水道管の総延長数を伺う。
 - ⑤劣化状況・老朽化対策の現況を問う。
 - ⑥過去、長浜地区で道路陥没が発生した旨聞いていますが、原因は。状況を説明されたい。
 - ⑦南海トラフ地震が今後30年以内に発生率80%に引き上げられました。市民生活に不可欠のライフラインである上下水道の段階的な耐震性のパイプに替える必要があると思いますが、計画はあるか伺います。
 - (2) 下水道管の管理状況について
 - ①奄美市の下水道管の構造は鉄管かコンクリートか。その耐久年数は何年。
 - ②敷設して何年経過していますか。事故防止の点検状況を説明されたい。
 - ③埼玉の事故は耐用年数内の事故であったということです。点検して腐食

劣化等の異常があれば替えるべきと考えますが担当課の所見を伺います。

④耐震性のパイプに段階的に敷設交替すべきと考えられるが所見を伺います。

3 孤独死対策について

- (1) 奄美市の生活保護世帯数のうち一人世帯を伺います。
- (2) 訪問介護等を受けている独居老人世帯数を伺います。
- (3) 上記外でサポートを必要とする方々、おおよそ何名か伺います。(障害者・認知症等)
- (4) 上記の方々への支援体制を伺う。
- (5) 官民が連携して見守り・声かけ等が必要と思われませんが連絡組織の有無を問う。
- (6) 民生委員や新聞配達員・自治会役員・ヤクルトレディ等、官民挙げて連絡網構築が急がれます。如何に。

4 ソテツカイガラムシ対策について

- (1) 令和6年度事業で実施したソテツカイガラムシ対策事業を示されたい。
- (2) ソテツカイガラムシ対策に投じた収支予算を伺う。
- (3) 水源区域外のドローンによる空中散布や水源区域は焼却処理による防除方法は考えられないか。
- (4) 奄振予算や森林環境税による防除作業の可能性を問う。

3月5日(水)

◎自民党新政会 永田 清裕

1 令和7年度施政方針と予算編成について

- (1) 令和6年を振り返り今の奄美市政へ思うことについて伺う。
- (2) 市政施行20周年の節目、市長として4年目を迎える令和7年度の抱負について伺う。
- (3) 喫緊の課題である物価高騰対策について伺う。

2 防災対策について

(1) 名瀬地区の上下水道事業について

- ①上下水道事業の点検・耐震対策について伺う。
- ②埼玉県八潮市の事故を受けて本市の緊急的な対応について伺う。

3 本場奄美大島紬の振興について

- (1) 本場奄美大島紬の振興に対する奄美市の考えを伺う。
- (2) 本場奄美大島紬活性化推進事業について伺う。

◎奄美笠誠会 前田 要

- 1 『未来づくり』総合戦略2025年より
 - (1) 基本理念Ⅲ－⑧みんなで「しまさばくり」をしよう
 - (8－1) 集落や地域活動の活性化による地域づくり
 - 基本理念Ⅱ「成長である元気な経済活動を目指します」
 - ⑤しまの「しごと」を応援しよう
 - <具体的な施策> (5－1) について
- 2 奄美市公共施設等民間提案制度（セレクト提案方式）について
 - (1) 令和7年度宇宿貝塚史跡公園観光拠点再整備事業の
 7. 求める提案 (4) 再生可能エネルギーの提案
 10. 事業実施スケジュール
- 「離島における再エネ主力化に向けた運転制御設備導入構築事業」について
- 3 佐賀県の松隈地域づくり株式会社モデル
 - (1) 集落にて法人を設立。
 - 自然エネルギーの収益で集落活動の資金源に。
 - (住用版 地域創生戦略『案』より)
- 4 奄美市公式LINEの活用について
 - 総合戦略しまの「しごと」を応援しよう (5－5)
 - (1) 基本メニューに追加の可能性について
 - ア. 笠利・住用の毎月の駐在員会・嘱託員会の資料を
 - イ. 議員の所管事務調査の報告書
 - ウ. 議員の政務活動費の報告書
 - 3点の新設について
- 5 笠利地区認定こども園スクールバスの可能性について
 - (1) 令和8年4月開園予定のこどもたちの通園手段について
- 6 笠利のなんこ大会新規計画について
 - (1) なんこ大会の概要をお示してください。
- 7 二十歳のつどい手話通訳について
 - (1) 笠利地区の二十歳の集いに手話通訳がないについて
- 8 病児保育について
 - (1) 笠利地区の病児保育について
- 総合戦略2025年
- 子育ての“困った”をなくそう
- 9 名瀬総合支所・駐車場について
 - (1) 車両の高さ2.1m超る北側駐車場満車時の対応について

◎チャレンジ奄美 幸多 拓磨

1 奄美黒糖焼酎について

(1) 奄美黒糖焼酎の生産について

- ①原材料の価格高騰による影響，支援について。
- ②農地還元について。
- ③奄美黒糖焼酎拡売への方法について。

2 観光行政について

(1) クルーズ船の現状について

- ①過去3年間のクルーズ船寄港回数と，経済効果の推移について。
- ②現在のクルーズ船客への観光動線について。

(2) 飛行機，船舶観光客について

- ①過去3年間の飛行機，船舶による観光客の人数，経済効果の推移について。

3 人口減少問題について

(1) 帰ってきたくなる島づくりについて

- ①子どもたちへどのような島の魅力発信や教育を行っているのかお示しく
ださい。
- ②現在本土にて生活している方々に対し，島に帰ってきて生活して頂く為
の取組についてお示しくください。

4 出先機関との連携について

(1) 奄美市当局の出先機関と連携について

- ①奄美市には出先機関がいくつかありますが，連携についてお示しく
ださい。

(2) 警察との連携について

- ①市街地における防犯カメラの設置について。
- ②各家庭における防犯カメラの設置推進について。
- ③奄美市におけるネットによる犯罪の数，当市の防犯意識の啓発活動につ
いて。

5 障害者福祉について

(1) 合理的配慮の当局の具体的取り組みについて

- ①奄美市として現在行っている合理的配慮についての取り組みをお示しく
ださい。
- ②福祉関係や教育関係のイベントや催し事においての，要約筆記の投影
等，『する』『しない』の基準をお示しくください。

◎自民党新政会 竹山 耕平

1 市長の政治姿勢について

(1) 安田市長任期最後の予算編成となる。

①予算編成に係る特色，特徴，カラーが表れる（取り組んだ）政策施策を示せ。（0 予算等含む）

②〇〇プラットフォーム，市民対話など展開されているが，本市及び広域に係る政策施策の展開及び予算が伴うものである。事業展開の取組と現在までの総括，課題など見解を示せ。

(2) 子育て・保健・福祉複合施設整備事業について

①取組状況，当初概算，事業計画見直しの詳細，検討箇所等の検証，課題等について。

②今後のスケジュールの見通しと概算費用等について。

③同じ11番街区に建設計画施設（測候所跡地）や都市公園等含めた土地利用に対する整合性，合わせて中心市街地と中心商店街の活性化に向けた整合性を示せ。

(3) 末広・港土地区画整理事業について

①進捗状況と残されている事業内容，予定について。

②事業収束に向けた土地登記や清算金の有無等今後の地権者及び関係者への説明会等について。

(4) 住用重点道の駅整備事業，マングローブパークリニューアル計画の進捗状況について。次期計画策定に向けて

(5) 見守りカメラの現状，成果・効果・課題，今後の設置増への見解について

(6) 市営住宅の現状，用途廃止市営住宅移転支援事業の概要と目的，今後の計画等について（現在住んでいる世帯・待ち世帯のバランス，民間住宅等宅建協会等の説明・協力）

(7) 今年執行される奄美市長選挙への進退について

2 教育行政について

(1) 自転車に関する道路交通法が令和6年11月に改正された。大人や子どもたちにとっても大変重要な中身となっている。

①安全な自転車運転とヘルメット着用の現状。（通学・普段）

②教育委員会として，警察等関係機関との連携協力に対する教育現場への指導等取組と働きかけについて。

(2) フッ化物洗口の取組状況と教育長の認識について

(3) 奄美市離島留学支援事業（くろうさぎ留学）について

①実績と効果・課題

②里親に地域おこし協力隊を活用する方策について。

3月6日（木）

◎公明党 栄 ヤスエ

1 防災行政について

(1) 国の中央防災会議は、2024年6月、国や自治体による災害対応の基礎となる、防災基本計画の修正を決めた。能登半島地震で高齢者など要配慮者が多く被災したことを踏まえて、災害応急対応に「福祉的な支援」の必要性を明記した。

①国は2024年11月、災害時に設置する避難所の生活環境改善にむけ、全国の自治体に対し、水洗式のトイレやキッチンカーなどの防災備蓄品の導入費用を補助する方針を固め来年度予算に計上するとのことである。災害時の体制整備に向け、本市ではどのような対応を考えていくか伺う。

②被災者が尊厳ある生活を求める最低な基準を示す「スフィア基準」の導入避難所環境の大幅な改善が必要である。そこで、「スフィア基準」について、本市ではどのように考えているのか伺う。

(2) 奄美市消防団車庫について

公共施設等計画の消防施設一覧には、38施設が掲載、うち経過年数が30年以上が11施設ある。

①消防団保有の車両で、屋根付き車庫のない車両について伺う。

②住用方面隊の車両の倉庫新設について伺う。

2 福祉行政について

(1) 2023年「認知症基本法」が成立、2024年12月「認知症施策基本計画」が閣議決定し、市町村は、認知症施策推進計画を策定（努力義務）することとなる。

①本市の取り組みを伺う。

(2) 加齢性難聴による「ヒアリングフレイル」について

(3) 誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて

◎奄美笠誠会 泉 義昭

1 あまみタンカンのブランド産地確立について

(1) ブランド産地確立の施策・計画について

2 奄美漁協施設機能移転について

(1) 機能移転計画の進捗状況について

3 笠利地区ごみ仮保管場所設置について

- (1) 奄美市の普通財産の貸出活用
 - ①伐採業者への貸出し
- 4 公営・県営住宅活用について
 - (1) 公営・県営住宅の活用について
 - ①奄美市の公営・県営住宅の空き家を市営住宅として活用できないか
 - (2) 市営住宅の活用について（笠利地区）
 - ①廃止住宅後の活用予定
- 5 グランドゴルフ場の整備について
 - (1) 利用者の休憩場所の確保・整備

◎自民党新政会 伊東 隆吉

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 令和7年度施政方針と予算編成の概要について
 - ①市長就任4年目の新年度施政方針を発表されました。その中で、現代は「VUCA」の時代」でこれまでの常識にとらわれないアプローチが求められる、と明記されました。就任初年度R4年度「挑む」R5年度「掴む」R6年度「繋ぐ」を挙げ、就任4年目の一文字を「実」掲げました。市長として一つの節目の年でもある4年目に臨む政治姿勢を伺います。
- 2 観光，経済交流について
 - (1) 奄美・沖縄観光，経済交流について
 - ①昨年11月，沖縄那覇市で奄美大島商工会議所，沖縄県の南西地域産業活性化センター，それと沖縄在住奄美郷友会との産業交流会議が開催されました。奄振において沖縄との交流拡大が位置づけられました。これからの拡大に向けた本市の施策等を尋ねます。
- 3 奄美和光園の将来構想について
 - (1) 奄美市議会として昨年7月に「国立療養所奄美和光園の医療・福祉の充実と将来構想の確立を求める意見書」を国，県へ挙げました。本市として奄美和光園の将来をどのように考えているのか伺います。
- 4 国道整備について
 - (1) 国道58号，住用城地区道路拡張について
 - ①県の動きは，問題点も含め現状を尋ねます。
- 5 奄美果樹園（タンカン）について
 - (1) タンカンの奄美ブランド確立について
 - ①市長の新年度施政方針において，タンカンについて「あまみフルーツアイランド確立事業」に取り組み，新たにブランド確立推進員を配置し，

農家，JA，奄美大島5市町村が連携してブランド産地の確立を推進して参ります。とあるが，明るい将来性に関して尋ねます。

◎チャレンジ奄美 正野 卓矢

1 市民生活について

(1) 物価高騰対策について

①米や生鮮食料品の価格高騰が，地域経済にあたる影響について

2 福祉行政について

(1) 保育士確保・労働環境の改善について

①保育体制強化事業について

②提案型課題解決実証モデル事業について

③保育人材確保に向けた官民連携の円卓会議からの提言を受け，今後の取組について

3 産業振興について

(1) 自家用有償旅客運送について

①笠利・住用における地域別の利用者数，延べ人数など

②地位住民の皆さんや利用者・事業者からの声について

③バス・タクシーとの連携について

④次年度の取組について

⑤名瀬地区での導入について

4 教育行政について

(1) 家庭におけるWi-Fi環境整備支援について

(2) ICT支援員の配置について

3月7日（金）

◎公明党 与 勝広

1 市長の政治姿勢について

(1) 2025年度当初予算における本市の最重要政策

(2) 県が策定した新奄振計画実現に向けた取り組みについて

(3) 財政運営について

2 美術館を生かしたまちづくりについて

(1) 東京都美術館で開催された田中一村展の反響を本市としてどのように捉えているのか

(2) 田中一村を観光資源としての活用をどのように考えるのか

3 2025年問題について

(1) 本市の医療，介護に及ぼす影響及び人材不足への対応について

◎無所属 瀧 真一郎

1 特別認可校への対応について

(1) 「特別認可校」の令和6年度の状況と令和7年度へ向けての最新対応について伺う。

①各校の運用状況（生徒数／通学形態）についての最新状況をお示ください。

(2) 「特別認可校通学バス運賃改定」の令和7年度へ向けての最新対応状況について伺う。

①令和7年度の運賃について令和6年末に提示した内容からの変更有無の最新状況についてお示ください。

②定期的な教育委員会，特別認可校，保護者，事業者との「情報交換会」の設置について，来年度の計画案を開催時期と頻度を具体的にお示ください。

2 奄美市の防災への構えについて

(1) 奄美市として計画している「急傾斜地崩壊対策事業」「災害防除」の全体計画とその進捗について伺う。

①現状の計画において奄美市としてカバーする範囲がどこまでなのか，またその範囲をどういった基準で計画しているのかお示ください。

②ここで示した2つの事業で計画している箇所と実際の災害が発生している箇所にズレがないか，ズレがあった場合の計画見直し頻度はどれくらいをお示ください。

3 奄美市地球温暖化防止活動実行計画の進捗について

(1) 今年度の進捗状況と来年度の計画について伺う。

①2024年3月28日にそれぞれ改定，策定された，奄美市地球温暖化防止活動実行計画【事務事業編・区域施策編】に示された計画の進捗状況を示した上で，判断をお示ください。

②令和6年度の進捗状況を踏まえた課題と来年度の計画についてお示ください。

◎無所属 帯屋 誠二

1 市民防災について

(1) 津波対策について

①奄美群島太平洋沖地震（北部）などを想定し令和5年11月，令和6年5月と訓練が行われたが，今後の訓練計画について伺う。

②訓練後に出た課題への進捗状況を伺う。

- ③避難行動支援者への避難指示や、情報伝達方法について伺う。
- ④観光や仕事等で来島した方たちへの避難指示や、情報伝達方法について伺う。
- ⑤指定避難所が開設された後、福祉避難所を開設する訓練を行う予定があるのか伺う。
- ⑥福祉避難所での備蓄品について伺う。

2 教育と農業振興について

(1) 学校給食について

- ①献立の作成作業と、食材の発注方法ならびに購入金額について伺う。
- ②主要食材の地元生産化について伺う。